

第1643号 2023年9月20日

☆帝国主義国、植民地従属国、「労働者国家」の階級闘争を世界プロ独一世界共産主義の勝利へ！  
世界共産主義者同盟（統一委員会）

# 軍火ア集

発行所 戦旗社

編集発行人 鹿島 昂

東京都足立区綾瀬7-2-11

電話 03 (6876) 6136

郵便番号 00180-4-176133

http://www.bund21.org

今号 6 頁 200 円

年間購読料（送料込）

開封 6,300 円 密封 7,000 円

3面：『新しい成田空港』構想を弾劾する

4面：10・8三里塚全国集会に結集しよう

6面：使用済み核燃料中間貯蔵施設の上関町への建設を絶対に許さない

今号の内容



最高裁反動判決に屈しない！ 怒りのシュプレヒコールで辺野古新基地阻止の気勢を上げるオール沖縄会議集会参加者  
(9月5日 那覇市内県民ひろば)

# 最高裁判決弾劾！ 辺野古新基地阻止 日米韓三カ国軍事同盟を打ち破れ！

10・8三里塚全国総決起集会に結集を

放射能汚染水の海洋放出を絶対に許してはならない！

八月二十四日一三時 東京電力は福島第一原発の放射能汚染水の海洋放出を強行した。この暴挙に対し地元漁民をはじめ全国全人民、否アジア各国で放射能汚染水海洋放出反対の声が沸き起こっている。東京電力と岸田政権を徹底的に弾劾しよう！

八月一八日、岸田首相は米大統領バイデンと韓国大統領尹錫悦（ユン・ソギヨル）と日米韓首脳会談を行い、ここで「キャンプ・デービッド原則」なるものを確認し、中国・朝鮮民主主義人民共和国（以下、共和國）に対する軍事的対抗と軍拡を確認した。東アジアの軍事的緊張を煽って三カ国の軍事同盟の強化を目指そうというのだ。日米韓軍事一体化を許すな！ 日帝の軍事大国化を阻止していくう！

「反戦の砲」—三里塚闘争に決起しよう！ 三里塚芝山連合空港反対同盟が呼びかける10・8三里塚全国総決起集会に結集しよう！

9・5 沖縄

## 辺野古新基地建設阻止へ 不屈の決意固める

辺野古新基地建設での軟弱地盤「改良」工事のための設計変更申請を承認しない、満腔の怒りで弾劾する。

玉城デニー知事に対する国土交通大臣の「是正指示」が違法だとして、沖縄「県」が「是正指示」を取り消しを求める上告審訴訟で、最高裁は玉城デニー知事に対する「是正指示」を擁護し、身内の国交相「採決」「是正指示」にお墨付きを与えた最高裁判決は断じて認められない。そもそも核心である公有水面埋立法に基づく軟弱地盤「改良」の判断を不当判決と言わずとも、行政不服審査法を悪用して「私人」になりますとした沖縄防衛局の違法性を擁護し、司法は地に落ちた。今回

主催者を代表して稻嶺進共同代表（元名護市長）は、「どうとう日本」という国決意は辺野古新基地計画が白紙に戻るまで変わらない。知事を支えて沖縄人の思いを全国に広がるよう力を合わせてマジックバランヤーサイ」と力強く呼びかけた。

辺野古新基地建設で、最高裁判決を糾弾し、知事の設計変更承認を支持する県民は、集会冒頭で怒りを露わさせた。民主主義も、地方自治も、そして二権分立もすべて部分は一ページ半、その中

裁判決を糾弾し、知事の設計変更承認を支持する県民は、集会冒頭で怒りを露わさせた。民主主義も、地方自治も、そして二権分立もすべて部分は一ページ半、その中

裁判決を糾弾し、知事の設計変更承認を支持する県民は、集会冒頭で怒りを露わさせた。民主主義も、地方自治も、そして二権分立もすべて部分は一ページ半、その中

裁判決を糾弾し、知事の設計変更承認を支持する県民は、集会冒頭で怒りを露わさせた。民主主義も、地方自治も、そして二権分立もすべて部分は一ページ半、その中

裁判決を糾弾し、知事の設計変更承認を支持する県民は、集会冒頭で怒りを露わさせた。民主主義も、地方自治も、そして二権分立もすべて部分は一ページ半、その中

## 日米韓首脳会談弾劾

三カ国軍事同盟強化粉碎

岸田は八月一八日、バイデン・尹錫悦とキャンプ・デービッドで三カ国首脳会談を行った。バイデンはこの首脳会談を「日米韓協力の新たな時代だ。三カ国」の新たな時代だ。

日米韓首脳会談では三カ防衛協力を強化し前例のない最悪な判断だ」と弾劾した。行政機関による権利侵害を受けた私人救済を目的とした行政不服審査法を悪用して「私人」になりますとした沖縄防衛局の違法性を擁護し、身内の国交相「採決」「是正指示」にお墨付きを与えた最高裁判決は断じて認められない。そもそも核心である公有水面埋立法に基づく軟弱地盤「改良」の判断を不当判決と言わざるを得ない。偶然性を排したうえでの政治軍事同盟の設定である。

日帝・沖縄防衛局は未だ知事未承認状態にも関わらず、大浦湾側の護岸新設を含む八件の工事を発注するとともに、大浦湾埋め立て用土砂の辺野古側埋め立て地に仮置きするための搬入も開始し既成事実化を一挙に進める姿勢を露わにしている。知事の再承認をかちとるため現地闘争をはじめらゆる方策で辺野古新基地阻止！ 沖縄・琉球弧の軍事要塞化阻止に向け総決起しよう。

国とのパートナーシップの指針として「キャンプ・デービッド原則」（以下、「原則」）、共同声明である「キャンプ・デービッドの精神」（以下、「精神」）、迅速な情報共有を確認する「日本、米国及び韓国間の協議」が発表された。「原則」では「自由で開かれたインド太平洋」を、日米韓連携の中長期的な指針と確認している。ASEAN諸国をはじめアジア太平洋地域の諸国を巻き込んで、中国包囲を形成し、東アジアの緊張をさらに高めようとする指針である。

また、この首脳会談は各

国の事情で政権交代がなされても、恒常的な関係を構築することを目的として設定されていることが特徴だ。

たまたま三カ国関係が良好だったから同盟を強化するということではない。偶然性を排したうえでの政治軍事同盟の設定である。



# 辺野古新基地埋め立ての突破口に結びつく反革命判決最高裁前で抗議



最高裁に対し怒りのシュプレヒコールをあげる（9月4日）

「不当判決を許さない！」「最後まで諦めないぞ！」九月四日、辺野古新基地建設の設計変更不承認に政府が是正指示をしたことを違法として沖縄「県」の訴えを上告棄却した最高裁の前で、怒りの声をあげた。

雨が降る中、傍聴した人や法廷に入りきらず外に待機していた人たちが最高裁判所前に移動し、午後三時過ぎから抗議行動をおこなつた。主催は「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会だ。

主催者から当裁判の不当性・違憲性があらためて明らかにされた。また、最高裁判決で承認を迫られる知事に激励のメッセージを送る連帯発言では、フォーラ

「辺野古新基地を造らせて土砂「仮置き」の業者契約などの工事強行に対して抗議した。

裁判決を利用した、埋め立

ての主権者で知事を支えよう！」と題したメッセージが寄せられ、両場所で配られ読み上げられた。

その上で、世界規模では航空需要が「増加傾向」だとしながら、「世界の国際線旅

客数ランキングにおいては、成田空港は「1000年八位から2019年の一

八位と徐々に順位を下げて伸び、第3滑走路（C滑走路）

新設と同時に、空港内部を「集約ワンターミナル方式」に転換することを打ち出している。

「集約ワンターミナル方式」を求める訴訟を千葉地裁に起こした。

空港機能強化・空港拡張のためと報じられている。空港機能強化・空港拡張のためは事実である。「中間とりまとめ」はこの点を強調し、「日本の産業経済活動、国民生活に欠かせない

重要物資の貿易拠点」として位置付け、物資が集約されると予測されるために「ハブ空港」の機能が必要であること、さらには、空港内外の貨物取扱施設の拡充と集中、成田空港と直結した物資輸送のための交通アクセスの整備を主張している。

交通アクセスとは、幹線道路、高速道路との接続を意味しているが、具体的には東関道と首都圏中央連絡自動車道（圏央道）との接続である。圏央道は現在、松尾横芝インターと大栄インターの間に未開通となつてある。成田空港は、その未開通部分にある。

「新しい成田空港」構想を自讃し、これによつて「年間発着容量は三〇万回から五〇万回に増加することとなる」としており、彼らにとって、第3滑走路建設をはじめとする空港機能強化は決着のついた方針として主張している。

「新しい成田空港」構想を建設する計画になつてい

ることとは事実である。「中間とりまとめ」はこの点を強調し、「日本の産業経済活動、国民生活に欠かせない

重要物資の貿易拠点」として位置付け、物資が集約されると予測されるために「ハブ空港」の機能が必要であること、さらには、空港内外の貨物取扱施設の拡充と集中、成田空

港と直結した物資輸送のための交通アクセスの整備を主張している。

交通アクセスとは、幹線道路、高速道路との接続を意味しているが、具体的には東関道と首都圏中央連絡自動車道（圏央道）との接続である。圏央道は現在、松尾横芝インターと大栄インターの間に未開通となつてある。成田空港は、その未開通部分にある。

「中間とりまとめ」なる文章と変貌すべきか、という観点で叙述されている。

成田空港がどういう空港へと変貌すべきか、という観

需要の消失で空港の機能を可避であつて、そのためには、三〇万回に達するも

のではなく、三〇万回に達するものではない。

さらに、コロナ禍の航空需要の消失で空港の機能を可避であつて、そのためには、三〇万回に達するものではない。

反対同盟は成田空港の機能強化に真っ向から反対し、「成田空港拡張反対署名」を呼びかけている。全国

で拡張反対署名を推進していく。

10・8三里塚全国総決闘大会に全国から結集しよう。

## 『新しい成田空港』構想を弾劾する

10・8三里塚闘争に結集し、侵略反革命拠点を粉碎しよう

国交省航空局次長や千葉県副知事、成田市長、芝山町長などで構成され、成田空港

会社社長・田村明比古自身が事務局に入つてゐる「新しい成田空港」構想検討会（以下、「検討会」）が昨年10月に立ち上げられた。滑走路の新增設と離着陸時間拡張という空港機能強化だけでなく、成田空港全体を位置付け直す検討をなそうといふものである。

「検討会」は本年3月に「中間とりまとめ」なるものを発表している。10・8三里塚全国集会への総結集に向け、成田空港のアジア侵略反革命拠点としての本質を暴露し、徹底批判する。

この四年にわたるコロナ禍での航空需要の落ち込みが深刻であったにもかかわらず、「中間とりまとめ」はじめとする「更なる機能強化」が「羽田と成田の両空港合わせて100万回の年間発着容量を確保するための選択肢として、羽田空港の第3滑走路の整備等が示された」としてい

と主張している。

「首都圏空港の“更なる機能強化”が「羽田と成田の両空港合わせて100万回

主張





# 使用済み核燃料中間貯蔵施設の建設を絶対に許さない

九州・山口地方委員会



中国電力による説明会を阻止

中国電力(以下、中国電)は、八月一日「上関地元における使用済み核燃料中間貯蔵施設の設置に係る調査・検討について」を公表した。

八月二日には上関町長を訪問して、使用済み核燃料の中間貯蔵施設を関西電力(以下、関電)と共に上関町の中国電の所有地内に建設することを調査・検討す

ると申し入れた。

このニュースは、突然の

発表としてたちまち全国を

かけ巡った。しかしこの問題は突如浮上したわけでは

ない。二〇一九年九月に上

関町議会の研修計画が当初

の乾式中間貯蔵施設の二度

目の視察をおこなってい

る。

この過程で、二〇二一年

一二月に、原子力推進のた

めの雑誌として知られる

施設を視察。二〇二三年五

月二十五～二七日、東海原発

の乾式中間貯蔵施設の二度

の視察をおこなってい

る。

八月二日の中国電の発表

からたった一六日目の八月

一八日、上関町の西町長が

調査の受け入れを表明した。

議会では「行政報告」という

形で議員の意見表明のみで

質疑も議決も無く、住民へ

の説明も一切されなかっ

た。それどころか抗議に駆

け付けた地元住民を警察權

力を導入して排除するとい

う暴挙さえ行なつた。

中間貯蔵施設を巡って

は、国から調査中は一年で

最大一億四〇〇〇万円、そ

の後は知事が設置に同意す

れば二年間で最大約二〇億

円が交付される仕組みだ。

西町長は「あくまでも『調

査』の受け入れであり、『建

設』への同意ではない」とう

そぶいている。中国電は施

設の完成時期、貯蔵容量な

どを「未定」と説明。町の同

意を得た上で地盤調査に着手し、半年ほどかけて一〇

カ所程度でボーリング調査し、建設可能かを確かめる

といふ。

『戦旗』紙上でもこの間

何度か触れてきたが、今回

の中間貯蔵施設建設問題の

背景を簡単に振り返つてお

る。岩根社長が、西川知事(いずれも当時に)に「二〇一八年中間に具体的な計画を示す」と動向聞き取りと乾式貯蔵施設の視察へと変更された。また、その年の一〇月二十四日、上関町議会議員が東海原発に行き、使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を関西電力を視察。二〇二一年一月十八～二〇日、青森県六ヶ所村とむつ市に建設した使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を視察。二〇二三年五月二五～二七日、東海原発の乾式中間貯蔵施設の二度目の視察をおこなってい

る。

八月二日の中国電の発表からたった一六日目の八月一八日、上関町の西町長が調査の受け入れを表明した。

議会では「行政報告」という形で議員の意見表明のみで質疑も議決も無く、住民への説明も一切されなかっ

た。それどころか抗議に駆け付けた地元住民を警察權力を導入して排除するとい

う暴挙さえ行なつた。

中間貯蔵施設を巡っては、国から調査中は一年で

最大一億四〇〇〇万円、そ

の後は知事が設置に同意す

れば二年間で最大約二〇億

円が交付される仕組みだ。

西町長は「あくまでも『調

査』の受け入れであり、『建

設』への同意ではない」とう

そぶいている。中国電は施

設の完成時期、貯蔵容量な

どを「未定」と説明。町の同

意を得た上で地盤調査に着手し、半年ほどかけて一〇

カ所程度でボーリング調査し、建設可能かを確かめる

といふ。

『戦旗』紙上でもこの間

何度か触れてきたが、今回

の中間貯蔵施設建設問題の

背景を簡単に振り返つてお

る。

岩根社長が、西川知事(いずれも当時に)に「二〇一八年中間に具体的な計画を示す」と動向聞き取りと乾式貯蔵施設の視察へと変更された。また、その年の一〇月二十四日、上関町議会議員が東海原発に行き、使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を関西電力を視察。二〇二一年一月十八～二〇日、青森県六ヶ所村とむつ市に建設した使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を視察。二〇二三年五月二五～二七日、東海原発の乾式中間貯蔵施設の二度目の視察をおこなってい

る。

八月二日の中国電の発表からたった一六日目の八月一八日、上関町の西町長が調査の受け入れを表明した。

議会では「行政報告」という形で議員の意見表明のみで質疑も議決も無く、住民への説明も一切されなかっ

た。それどころか抗議に駆け付けた地元住民を警察權力を導入して排除するとい

う暴挙さえ行なつた。

中間貯蔵施設を巡っては、国から調査中は一年で

最大一億四〇〇〇万円、そ

の後は知事が設置に同意す

れば二年間で最大約二〇億

円が交付される仕組みだ。

西町長は「あくまでも『調

査』の受け入れであり、『建

設』への同意ではない」とう

そぶいている。中国電は施

設の完成時期、貯蔵容量な

どを「未定」と説明。町の同

意を得た上で地盤調査に着手し、半年ほどかけて一〇

カ所程度でボーリング調査し、建設可能かを確かめる

といふ。

『戦旗』紙上でもこの間

何度か触れてきたが、今回

の中間貯蔵施設建設問題の

背景を簡単に振り返つてお

る。

岩根社長が、西川知事(いずれも当時に)に「二〇一八年中間に具体的な計画を示す」と動向聞き取りと乾式貯蔵施設の視察へと変更された。また、その年の一〇月二十四日、上関町議会議員が東海原発に行き、使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を関西電力を視察。二〇二一年一月十八～二〇日、青森県六ヶ所村とむつ市に建設した使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を視察。二〇二三年五月二五～二七日、東海原発の乾式中間貯蔵施設の二度目の視察をおこなってい

る。

八月二日の中国電の発表からたった一六日目の八月一八日、上関町の西町長が調査の受け入れを表明した。

議会では「行政報告」という形で議員の意見表明のみで質疑も議決も無く、住民への説明も一切されなかっ

た。それどころか抗議に駆け付けた地元住民を警察權力を導入して排除するとい

う暴挙さえ行なつた。

中間貯蔵施設を巡っては、国から調査中は一年で

最大一億四〇〇〇万円、そ

の後は知事が設置に同意す

れば二年間で最大約二〇億

円が交付される仕組みだ。

西町長は「あくまでも『調

査』の受け入れであり、『建

設』への同意ではない」とう

そぶいている。中国電は施

設の完成時期、貯蔵容量な

どを「未定」と説明。町の同

意を得た上で地盤調査に着手し、半年ほどかけて一〇

カ所程度でボーリング調査し、建設可能かを確かめる

といふ。

『戦旗』紙上でもこの間

何度か触れてきたが、今回

の中間貯蔵施設建設問題の

背景を簡単に振り返つてお

る。

岩根社長が、西川知事(いずれも当時に)に「二〇一八年中間に具体的な計画を示す」と動向聞き取りと乾式貯蔵施設の視察へと変更された。また、その年の一〇月二十四日、上関町議会議員が東海原発に行き、使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を関西電力を視察。二〇二一年一月十八～二〇日、青森県六ヶ所村とむつ市に建設した使用済み核燃料乾式中間貯蔵施設を視察。二〇二三年五月二五～二七日、東海原発の乾式中間貯蔵施設の二度目の視察をおこなってい

る。

八月二日の中国電の発表からたった一六日目の八月一八日、上関町の西町長が調査の受け入れを表明した。

議会では「行政報告」という形で議員の意見表明のみで質疑も議決も無く、住民への説明も一切されなかっ

た。それどころか抗議に駆け付けた地元住民を警察權力を導入して排除するとい

う暴挙さえ行なつた。

中間貯蔵施設を巡っては、国から調査中は一年で

最大一億四〇〇〇万円、そ

の後は知事が設置に同意す

れば二年間で最大約二〇億

円が交付される仕組みだ。

西町長は「あくまでも『調

査』の受け入れであり、『建

設』への同意ではない」とう

そぶいている。中国電は施

設の完成時期、貯蔵容量な

どを「未定」と説明。町の同

意を得た上で地盤調査に着手し、半年ほどかけて一〇

カ所程度でボーリング調査し、建設可能かを確かめる